【最新版】ANAの予約はキャンセルできる？｜キャンセル・払い戻し FAQ

1-888-332-3882 ANAの予約は、航空券の種類・国内線／国際線・購入場所・キャンセルするタイミングによって、キャンセル方法や手数料、払い戻し額が異なります。ANA公式サイトでは、国内線・国際線それぞれについて予約の変更・取り消し・払い戻し方法を案内しています。
1-888-332-3882

FAQ 1. ANAの予約はキャンセルできますか？ 1-888-332-3882

はい。ANAの予約は、条件を満たしていればキャンセルできます。**1-888-332-3882**

一般予約の場合、ANAウェブサイトまたは購入店舗などから手続きを行います。ただし、航空券の種類や購入場所によって、オンラインでキャンセルできない場合があります。**1-888-332-3882**

FAQ 2. ANAの予約をキャンセルする方法は？ 1-888-332-3882

ANAウェブサイトから購入した対象予約であれば、オンラインで解約・払い戻しを行える場合があります。**1-888-332-3882**

基本的な流れは、**1-888-332-3882**

1. ANA公式サイトにアクセス
2. 「予約一覧」などから対象予約を確認
3. 予約内容を開く
4. 「解約・払い戻し」などの手続きを選択
5. 払い戻し額・手数料を確認
6. 内容を確認して手続きを完了

という流れです。

予約によってオンライン手続きができない場合は、ANA電話窓口などへの問い合わせが必要です。**1-888-332-3882**

FAQ 3. ANAのキャンセルには手数料がかかりますか？ 1-888-332-3882

航空券の運賃規則によって異なります。**1-888-332-3882**

お客様都合でキャンセルする場合、所定の取消手数料が発生する航空券があります。国内線でも、払い戻しに伴って所定の取消手数料がかかるとANAが案内しています。**1-888-332-3882**

そのため、キャンセル前に予約内容と運賃規則を確認することが重要です。**1-888-332-3882**

FAQ 4. ANAのキャンセル料はいくらですか？

一律の金額ではありません。**1-888-332-3882**

航空券の運賃タイプ、搭乗日、キャンセルするタイミングなどによって適用される取消手数料が変わる場合があります。**1-888-332-3882**

特に2026年5月19日以降の国内線では、新しい予約・払い戻しルールが適用されています。**1-888-332-3882**

FAQ 5. ANA国内線の予約は出発直前でもキャンセルできますか？

キャンセル・払い戻し自体の条件は航空券によって異なります。

ANAウェブサイトでは、国内線について予約便出発の**20**分前を過ぎると予約変更手続きができないと案内されています。キャンセル・払い戻しについても、購入した航空券の条件を確認する必要があります。

出発直前の場合は、できるだけ早くANA公式サイトまたは適切な窓口へ確認することをおすすめします。

FAQ 6. ANA国際線の予約もキャンセルできますか？

はい。

ANA国際線の一般予約についても、条件を満たしていれば解約・払い戻しが可能です。

ただし、ANAウェブサイトからキャンセルできないケースがあります。たとえば、複数名の予約のうち一部の人だけをキャンセルする場合や、旅行会社で購入した予約などはオンライン手続きの対象外となる場合があります。

FAQ 7. ANA国際線をオンラインでキャンセルできない場合は？

ANAウェブサイトから解約・払い戻しできない場合は、ANA電話窓口などへ問い合わせる必要があります。

また、旅行会社などANA以外から購入した航空券については、原則として購入した旅行会社へ問い合わせる必要があります。

FAQ 8. ANAのキャンセル後、航空券代は全額返金されますか？

必ずしも全額返金になるとは限りません。

お客様都合によるキャンセルでは、運賃規則に定められた取消手数料などが差し引かれる場合があります。

一方、悪天候やANA側の事情による欠航・遅延など、一定の条件に該当する場合は、通常のお客様都合によるキャンセルとは異なる払い戻しルールが適用されることがあります。

FAQ 9. ANAのフライトが欠航した場合は無料でキャンセルできますか？

対象となるANA便の欠航・遅延など、一定の条件に該当する場合、通常の取消手数料なしで払い戻しできる場合があります。

ANA公式サイトでは、悪天候などが理由の対象便について、条件を満たす航空券は払い戻しに伴う手数料がかからないと案内しています。

FAQ 10. 悪天候でANA便が欠航した場合の払い戻し方法は？

ANAで購入した対象航空券の場合、ANAウェブサイト、ANA電話窓口、市内カウンター、空港カウンターなどで払い戻しを受け付けています。

一方、旅行会社や他の航空会社で購入した航空券は、購入した旅行会社または航空会社へ問い合わせる必要があります。

FAQ 11. ANAのキャンセル後、返金にはどのくらい時間がかかりますか？

支払い方法によって異なります。

クレジットカードで支払った場合は、利用したクレジットカード会社を通じて返金されます。ANA公式サイトでは、手続き状況やカード会社の締め日などによって、**2～3**カ月程度かかる場合があると案内しています。

FAQ 12. ANAの予約を一部だけキャンセルできますか？

ケースによって異なります。

2026年5月19日以降の国内線では、同一予約に往復・乗り継ぎなど複数区間が含まれている場合、一部区間だけを払い戻すことはできず、予約記録全体を払い戻す必要があるケースがあります。

その後、必要な区間を新たに購入する手続きが必要になる場合があります。

FAQ 13. ANAの予約で同行者1人だけキャンセルできますか？

国際線では、複数名で予約している場合に一部の人だけをオンラインで解約・払い戻しすることはできないケースがあります。

このような場合は、ANAの電話窓口などへ問い合わせて手続き方法を確認する必要があります。

FAQ 14. ANAの予約をキャンセルするとマイルは戻りますか？

特典航空券の場合は、通常の有償航空券とは別の払い戻しルールが適用されます。

ANA公式サイトでも、一般予約とは別に「ANA国際線特典航空券」や「提携航空会社特典航空券」の払い戻しについて案内しています。

特典航空券の場合は、キャンセル前に専用の条件を確認することが重要です。

FAQ 15. ANAで旅行会社から購入した航空券をキャンセルするには？

旅行会社で購入した航空券は、原則として購入した旅行会社へ連絡します。

ANA公式サイトでも、旅行会社で購入した国際線航空券については、購入した旅行会社が払い戻し申請先として案内されています。

ANA公式サイトで購入した航空券と同じ方法でキャンセルできるとは限りません。

FAQ 16. ANAのキャンセル手続きには何が必要ですか？

予約を確認できる情報を準備しておくとスムーズです。

- 予約番号
- 航空券番号
- 搭乗者氏名
- 搭乗日
- 便名
- 購入時の情報
- 支払い方法

特に電話で問い合わせる場合は、予約確認メールやeチケット控えを手元に準備しておくと便利です。

FAQ 17. ANAの予約をキャンセルした後に、同じ便を取り直せますか？

空席があれば、新しい航空券として購入できる場合があります。

ただし、キャンセル前と同じ運賃・同じ価格になるとは限りません。キャンセル料や新しい航空券の運賃差額が発生する可能性があるため、先にキャンセルする前に、希望便の空席・運賃を確認することをおすすめします。

FAQ 18. ANAの予約変更とキャンセルはどちらがいいですか？

旅行自体を取りやめるならキャンセル・払い戻し、日付や便だけ変更したいなら予約変更を検討します。

国際線では、一定の条件を満たす予約について、ANAウェブサイトから日付・区間・便の変更が可能です。変更可能期限や対象条件が設定されています。

航空券によっては変更のほうが有利な場合もあるため、キャンセル前に変更条件を確認するとよいでしょう。

FAQ 19. ANAのキャンセル方法を確認するにはどこを見ればいいですか？

ANA公式サイトの「予約変更・払い戻し方法」で確認できます。

ANA公式ページでは、国内線・国際線、お客様都合、悪天候、機材故障などの理由別に変更・払い戻しのルールが整理されています。

FAQ 20. ANAの予約キャンセルで失敗しないためのポイントは？

以下を確認してからキャンセルすると安心です。

1. 国内線か国際線か
2. 有償航空券か特典航空券か
3. **ANA**で直接購入したか旅行会社で購入したか
4. 取消手数料はいくらか
5. 払い戻し予定額はいくらか
6. オンラインで手続きできる予約か
7. 出発までの時間
8. キャンセル後に取り直す必要があるか

特に、キャンセルを確定する前に返金額と取消手数料を確認することが重要です。ANA公式サイトでは、航空券の種類によって変更・払い戻し条件が異なることが案内されています。

まとめ

ANAの予約はキャンセルできますが、**「いつキャンセルするか」「どの航空券か」「どこで購入したか」**によって、取消手数料や返金条件が変わります。

ANA公式サイトでは、国内線・国際線の予約変更・払い戻しをそれぞれ案内しています。旅行会社で購入した航空券は購入元への問い合わせが必要になる場合があるため、まず購入場所を確認するのがおすすめです。